



農林中央金庫



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



九電みらいエナジー
Kyuden Mirai Energy

2022年12月26日
農林中央金庫
九電みらいエナジー株式会社

サステナビリティ・リンク・ローンの契約を締結 －九電みらいエナジー初のサステナビリティ・リンク・ローン－

農林中央金庫と九電みらいエナジー株式会社（以下「九電みらいエナジー」）は、ESG ファイナンスの一つである、サステナビリティ・リンク・ローン（以下「本ローン」）による金銭消費貸借契約を本日締結いたしました。

本ローンは、九電みらいエナジー初のサステナビリティ・リンク・ローンであり、借り手の九電みらいエナジーが ESG 戦略に基づく目標「サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（2032年までに20件の再生可能エネルギー等の開発）」を設定し、貸し手の農林中央金庫が貸付条件を目標の達成状況に連動させ、目標を達成した場合に金利優遇を実施することで、九電みらいエナジーの持続可能な事業活動および社会価値の向上を支援するものです。

なお、本ローンの契約締結にあたっては、サステナビリティ・リンク・ローン原則等への準拠性や、設定した目標の合理性について、株式会社日本格付研究所より第三者意見を取得しており、九電みらいエナジーが設定した目標については、野心度および有意義性等の観点からサステナビリティ・リンク・ローン原則等に適合していると評価されています。

農林中央金庫と九電みらいエナジーは、本ローンを通じて再生可能エネルギーの主力電源化による温室効果ガスの排出削減に取り組み、世界規模の課題である気候変動問題の解決に貢献してまいります。

【本ローンの概要】

■ 実行日	2022年12月26日
■ 融資期間	10年
■ 資金用途	長期運転資金
■ 参照原則	サステナビリティ・リンク・ローン原則（Loan Market Association(LMA) 等） サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（環境省）

【本ローンが貢献する主な SDGs】

 <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p>	<p>目標 7：エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> <hr/> <p>ターゲット 7.1. 2030 年までに、安価かつ信頼できる現代的エネルギーサービスへの普遍的アクセスを確保する。</p>
 <p>9 産業と技術革新の 基盤をつくらう</p>	<p>目標 9：産業と技術革新の基盤をつくらう</p> <hr/> <p>ターゲット 9.4. 2030 年までに、資源利用効率の向上とクリーン技術および環境に配慮した技術・産業プロセスの導入拡大を通じたインフラ改良や産業改善により、持続可能性を向上させる。全ての国々は各国の能力に応じた取組を行う。</p>
 <p>13 気候変動に 具体的な対策を</p>	<p>目標 13：気候変動に具体的な対策を</p> <hr/> <p>ターゲット 13.1. 全ての国々において、気候関連災害や自然災害に対する強靱性（レジリエンス）および適応の能力を強化する。</p>

【農林中央金庫の概要】

農林中央金庫は、自らの存在意義（パーパス）を「持てるすべてを「いのち」に向けて。ステークホルダーのみならずともに、農林水産業をはぐくみ、豊かな食とくらしの未来をつくり、持続可能な地球環境に貢献していきます」と定めています。2021 年 5 月に発表した中長期目標において、2030 年までにサステナブル・ファイナンスの新規実行額を 10 兆円とする目標を掲げる等、サステナブル経営に向けた歩みを進めており、九電グループのカーボンニュートラルに向けた取組みにも共感しています。

【九電みらいエナジーの概要】

九電みらいエナジーは、企業理念「自然の力で輝くみらいへ」の下、「ずっと先まで、明るくしたい。」という九電グループの思いを胸に、再生可能エネルギーの開発と利用拡大、ならびにお客さまの多様なニーズに応じたエネルギーのご提供を通じて、持続可能な循環型社会、低・脱炭素社会の構築に挑み、九電グループの 2030 年の再生可能エネルギー開発目標 500 万 kW 達成に向けた中心的な役割を果たしています。

【日本格付研究所による第三者意見】

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

以 上

【本件に関するお問合せ】

農林中央金庫 福岡支店 営業第一班 TEL：050-3853-0407

九電みらいエナジー株式会社 経営企画部門 経営企画部 TEL：092-981-0970